

《平成26年度 長期》 東京芸術文化創造発信助成 助成金交付申請書

公益財団法人東京都歴史文化財団
理事長 日枝 久 殿

申請団体名:

① ① 団体(事務所)所在地: 〒***-**** 東京都〇〇区〇〇〇**-**-**
〇〇〇〇ビル***号室

② ② 代表者役職・氏名: 理事長 〇〇 〇〇 印

下記の活動を行いたいので、助成金の交付を申請します。
なお、申請関係書類に記載した個人情報については、公募ガイドライン14に基づき、公益財団法人東京都歴史文化財団へ提供・利用することについて承諾いたします。

申請プロジェクト名	③
申請団体名	

活動分野 (複数選択可)	④ <input type="checkbox"/> 複合 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 演劇 <input type="checkbox"/> 舞踊 <input type="checkbox"/> 美術 <input type="checkbox"/> 映像 <input type="checkbox"/> 伝統芸能
-----------------	---

⑤ ■プロジェクトの趣旨・目的

このシートの行・列の挿入・削除は
行わないでください。
(行の高さを調整することは可能です。)

⑤ ■プロジェクトの内容・プログラム、主なアーティスト・スタッフ等

⑤ ■プロジェクトを計画するに至った経緯・背景

⑥ プロジェクト実施年数	⑦ プロジェクト総事業費(予定)(円)	⑧ 助成申請総額(円)
3年間	25,000,000	12,000,000

申請プロジェクト名	
申請団体名	

⑨

■このプロジェクトの達成目標と、貴団体にとっての期待される成果・効果について、具体的にお書きください。

このシートの行・列の挿入・削除は
行わないでください。
(行の高さを調整することは可能です。)

⑨

■審査基準 ①革新性・独創性、②影響力・普及力、③国際性、④将来性、⑤継承性(伝統芸能の場合)の中で、貴プロジェクト(貴団体)が最もアピールする点とその内容はどのようなものですか？

⑨

■このプロジェクトについて、芸術全般、あるいは社会全般に対してどのような意義があると思われますか？また、都民への還元についてどのように考えていますか？

⑨

■プロジェクトを遂行するためのマネジメント体制について、どのように考え整備しますか？

申請プロジェクト名	
申請団体名	

■ 今後、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて様々な文化プログラムが展開されます。それを踏まえ、今後の貴団体としての目標・将来ビジョンについて、具体的にお書きください。

⑩

⑩

▶ 2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムについて、具体的なお提案があればお書きください。

プロジェクト1年目の活動計画

申請プロジェクト名	
申請団体名	

■1年目の活動概要 (下記①～⑦について、実施する活動ごとにお書きください。)
①活動名または活動形態(リサーチ、ワークショップ、レジデンシー、レクチャー、シンポジウム、公演・展示、その他)、②活動の目的・内容、③実施期間、④実施場所または会場(所在地)、⑤実施回数(日数)、⑥参加者数・観客数(見込)、⑦事業予算(円)

⑪
【活動1】
①リサーチ・レジデンシー
②「〇〇プロジェクト」実現に向けて、劇作家・演出家の〇〇が戯曲執筆のためのリサーチ及び打合せのため〇〇に滞在し、プロジェクトのパートナーである〇〇カンパニー・メンバーとワークショップを実施する。
③2014年8月〇日～8月〇日(予定)
④〇〇アートセンター(アメリカ・ニューヨーク)
⑤〇日間滞在、内ワークショップ〇日間
⑥〇〇(劇作家・演出家)、〇〇(制作・通訳)、〇〇カンパニー・メンバー〇名、計〇名
⑦1,500,000円

【活動2】
①創作のためのワークショップ
②プロジェクトのパートナーである〇〇カンパニーの演出家〇〇氏及びアシスタントの〇〇氏を招聘し、戯曲の第一稿をもとにワークショップを実施。最終日にワークインプログレスとして発表する。
③2015年1月〇日～1月〇日(予定)
④〇〇スタジオ(東京都〇〇区)
⑤〇日間滞在、内ワークショップ〇日間
⑥〇〇(演出家)、〇〇(アシスタント)、当劇団員〇名、計〇名
⑦2,500,000円

このシート之行・列の挿入・削除は
行わないでください。
(行の高さを調整することは可能です。)

⑫
■1年目の達成目標・アウトプット(成果)

⑬
■主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割

該当する活動名	名義	団体名	役割

⑭ 1年目の総事業費(円)	⑮ 1年目の助成申請額(円)
4,000,000	2,000,000

(第1号様式・第9関係)

プロジェクト2年目～3年目の活動計画

申請プロジェクト名	
申請団体名	

■2年目の活動概要 (下記①～⑤について、実施する活動ごとに予定をお書きください。)
①活動名または活動形態(リサーチ、ワークショップ、レジデンシー、レクチャー、シンポジウム、公演・展示、その他)、②活動の目的・内容、③実施期間または時期、④実施場所または会場(所在地)、⑤事業予算(円)

16

17

■2年目の達成目標・アウトプット(成果)

18

おおよその総事業費(円)

8,500,000

19

2年目の助成申請額(円)

4,000,000

■3年目の活動概要 (下記①～⑤について、実施する活動ごとに予定をお書きください。)
①活動名または活動形態(リサーチ、ワークショップ、レジデンシー、レクチャー、シンポジウム、公演・展示、その他)、②活動の目的・内容、③実施期間または時期、④実施場所または会場(所在地)、⑤事業予算(円)

16

17

■3年目の達成目標・アウトプット(成果)

18

おおよその総事業費(円)

12,500,000

19

3年目の助成申請額(円)

6,000,000

記入上の注意【長期・助成金交付申請書】

番号	項目	記入上の注意
①	団体(事務所)所在地	郵便番号、マンション名・ビル名及び部屋番号、「〇〇様方」まで記入してください。 なお、東京都内に本部事務所がない場合は申請できません。
②	代表者役職・氏名	代表者の役職名を必ず記入し、記名押印してください。法人格を有する団体の場合は、代表者印を押印してください。
③	申請プロジェクト名	プロジェクト名(2年間または3年間の活動の総称)を記入してください。
④	活動分野	「チェック」と入力すると☑☒に変換できます。または、印刷したものに手書きで✓を記入してください。
⑤	各項目について、簡潔かつ具体的に記入してください。補足資料として企画書等を提出する場合も「別紙参照」とはせず、必ず記入してください。	
⑥	プロジェクト実施年数	「2年間」又は「3年間」と記入してください。 2年間:平成28年3月31日までに終了する場合 3年間:平成29年3月31日までに終了する場合
⑦	プロジェクト総事業費	プロジェクト全体(2年間又は3年間に実施する全ての活動)の事業費総額を「円」で記入してください。 *事業費はガイドラインの「別表1」に掲載する助成対象経費及び助成対象外経費の合計額に相当します。
⑧	助成申請総額	プロジェクト全体(2年間又は3年間に実施する全ての活動)の助成申請総額を「円」で記入してください。なお、2年間のプロジェクトの場合800万円、3年間のプロジェクトの場合1200万円が上限額となります。
⑨	各項目について、簡潔かつ具体的に記入してください。補足資料として企画書等を提出する場合も「別紙参照」とはせず、必ず記入してください。	
⑩	2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定を受け、文化プログラムについても今後具体的な検討が始まります。この機会に実現したいアイデアや企画提案があれば、ご自由にご記入ください。	
⑪	1年目の活動概要	平成26年4月1日以降、平成27年3月31日までに開始する活動について記述してください。複数の活動を実施する場合は【活動1】【活動2】等として、活動毎に①～⑦について記述してください。 *ここに記述する活動毎に、収支予算書を作成してください。
		④実施場所または会場(所在地):所在地は都内の場合は区市町村名を、海外の場合は国名・都市名を記入してください。
		⑦事業予算(円):活動毎に作成する収支予算書の「支出合計」額と一致させてください。
⑫	1年目の達成目標・アウトプット(成果)	プロジェクト全体の達成目標に対する1年目の位置付け(中間目標)について、具体的に記述してください。

⑬	主催・共催・助成・提携・協賛・後援等とその役割	活動毎に主催名義を必ず記入してください(原則として申請団体名となります)。申請団体の他にも主催者がいる場合、必ずすべての主催者名を記入してください。海外招聘の場合は現地主催者名を記入してください。 また、助成団体等からの助成金・補助金、企業協賛金等についても必ず記入してください。申請中の場合は(申請中)、申請予定の場合は(申請予定)としてください。 その他についても役割や内容を具体的に記入してください。
⑭	1年目の総事業費(円)	1年目に実施する活動の⑦事業予算の総額を「円」で記入してください。 * 活動毎に作成する収支予算書の「支出合計」額の総額と一致させてください。
⑮	1年目の助成申請額(円)	1年目に実施する活動の助成申請額を「円」で記入してください。 * 活動毎に作成する収支予算書の「当助成金申請額」の総額と一致させてください。
⑯	2年目/3年目の活動概要	2年目:平成27年4月1日以降開始し、平成28年3月31日までに開始する活動(2年間のプロジェクトの場合は、平成28年3月31日までに終了する活動) 3年目:平成28年4月1日以降開始し、平成29年3月31日までに終了する活動 各年の活動計画について記述してください。複数の活動を実施する場合は【活動1】【活動2】等として、活動毎に①～⑤について予定を記述してください。
		④実施場所または会場(所在地):所在地は都内の場合は区市町村名を、海外の場合は国名・都市名を記入してください。
		⑤事業予算(円):事業予算額を活動ごとに記入してください。
⑰	2年目/3年目の達成目標・アウトプット(成果)	プロジェクト全体の達成目標に対する2年目/3年目の位置付けについて、具体的に記述してください。
⑱	おおよその総事業費(円)	2年目/3年目に実施する活動の事業費総額を「円」で記入してください。 *【2年目/3年目の活動概要】の「⑤事業予算(円)」の総額と一致させてください。
⑲	2年目/3年目の助成申請額(円)	2年目/3年目に実施する活動の助成申請額を「円」で記入してください。
		*「1年目の総事業費」「(2年目の)おおよその総事業費」「(3年目の)おおよその総事業費」の合計額が、助成金交付申請書1枚目の「プロジェクト総事業費」と合致することを確認してください。
		*「1年目の助成申請額」「2年目の助成申請額」「3年目の助成申請額」の合計額が、助成金交付申請書1枚目の「助成申請総額」と合致することを確認してください。

* エクセルファイルへの行・列の追加・削除は行わないでください。行の高さを調整することは可能です。